

科目名 (科目番号)	運動器障害 理学療法治療学 (A:062123/B:062126)	教員名	福山 勝彦・他	学科等	理学療法	必修	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
				オフィスアワー		福山研究室		
授業概要	整形外科疾患を理解した上で、その障害に対するゴール設定、理学療法の進め方、運動療法の理論と技術について理解する。							
準備学習	2年次に学習した「運動器障害の特性と対応」および、3年前期に学習した「運動器障害理学療法評価学」の復習を行っておく。							
授業計画	回	授業項目	学習内容・到達目標					
	1	整形外科疾患に対する理学療法の進め方	学習内容: 整形外科疾患を診る上での考え方を学習する。 到達目標: 情報収集、リスク管理、プログラムの進め方等について理解する。					
	2	股関節疾患の理学療法	学習内容: 股関節疾患の理学療法の進め方を学習する。 到達目標: 変形性股関節症、骨頭壊死に対する評価、治療を理解する。					
	3	股関節疾患の理学療法	学習内容: 股関節疾患の理学療法の進め方を学習する。 到達目標: 大腿骨頸部骨折、大腿骨骨幹部骨折に対する評価、治療を理解する。					
	4	膝関節疾患の理学療法	学習内容: 膝関節疾患に対する理学療法の進め方を学習する。 到達目標: 変形性膝関節症に対する評価、治療を理解する。					
	5	膝関節疾患の理学療法	学習内容: 膝関節疾患に対する理学療法の進め方を学習する。 到達目標: 膝軟部組織損傷、脛骨骨折に対する評価、治療を理解する。					
	6	足関節疾患の理学療法	学習内容: 足関節疾患に対する理学療法の進め方を学習する。 到達目標: 足部骨折、アキレス腱断裂、靭帯損傷などの理学療法を理解する。					
	7	肩関節疾患の理学療法	学習内容: 肩関節疾患に対する理学療法の進め方を学習する。 到達目標: 肩関節周囲炎、上腕骨骨折などに対する評価、治療を理解する。					
	8	肩関節疾患の理学療法	学習内容: 肩関節疾患に対する理学療法の進め方を学習する。 到達目標: 習慣性肩関節脱臼、野球肩などに対する評価、治療を理解する。					
	9	肘関節、手指疾患の理学療法	学習内容: 肘関節、前腕、手指の疾患に対する理学療法の進め方を理解する。 到達目標: 肘関節付近の骨折、テニス肘、コレス骨折、フォルクマン拘縮、神経損傷などに対する評価、治療を理解する。					
	10	慢性関節リウマチの理学療法	学習内容: 慢性関節リウマチに対する理学療法の進め方を学習する。 到達目標: 慢性関節リウマチの症状、評価、治療、自助具、スプリントの適応について理解する。					
	11	脊柱疾患の理学療法	学習内容: 脊柱疾患に対する理学療法の進め方を学習する。 到達目標: 腰痛、椎間板ヘルニアなどに対する評価、治療を理解する。					
	12	脊柱疾患の理学療法	学習内容: 脊柱疾患に対する理学療法の進め方を学習する。 到達目標: 椎管狭窄症、側湾症などに対する評価、治療を理解する。					
	13	脊髄損傷の理学療法	学習内容: 脊髄損傷の理学療法の進め方を学習する。 到達目標: 急性期、回復期の症状、損傷レベルごとの症状を理解する。					
	14	脊髄損傷の理学療法	学習内容: 脊髄損傷に対する理学療法の進め方を学習する。 到達目標: 損傷レベルごとのゴール、理学療法について理解する。					
	15	悪性腫瘍の理学療法	学習内容: 骨肉腫を中心とした悪性腫瘍に対する理学療法について学習する。 到達目標: 骨肉腫患者の理学療法上の留意点、プログラムを理解する。					
成績評価の方法・基準	課題(レポート等)、試験で総合的に評価する。							
教科書	運動器障害理学療法学Ⅰ 運動器障害理学療法学Ⅱ		石川 朗 総編集			中山書店		
参考図書	整形外科疾患の理学療法		富士 武史 監修			金原出版		
教員からのメッセージ	進行状況によって内容を変更します。また、課題の提出期限、提出場所、その他、教員より提示されたことを厳守して下さい。							